

令和2年12月17日

産業労働常任委員会報告資料

産業労働局

## 目 次

	ページ
I 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金について .....	1
参考1 協力金第3弾・第4弾について .....	2
参考2 感染モニタリング指標と現在の状況について <12月14日までのデータを反映> .....	3
参考3 感染急増に伴う県の対応 .....	11
参考4 今後の社会的要請について .....	12
参考5 感染急増に伴う県の対応 .....	15

## **I 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金について**

### **1 第3弾**

12月7日から17日までの11日間、県の要請に応じて、夜間営業時間の短縮を行った横浜市・川崎市にある酒類の提供を行う飲食店及びカラオケ店に対し、1店舗あたり最大22万円（要請に協力した日数×2万円）の協力金を交付する。

### **2 第4弾**

12月18日から令和3年1月11日までの25日間、県の要請に応じて、夜間営業時間の短縮を行った横浜市・川崎市にある酒類の提供を行う飲食店及びカラオケ店に対し、1店舗あたり最大100万円（要請に協力した日数×4万円）の協力金を交付する。

## 協力金第3弾について（案）

### ◆ 対象事業所

次の要件を満たす店舗であって時短営業を実施した企業・個人事業主

- ・ 横浜市、川崎市に所在する店舗
- ・ 時短営業要請以前から要請時間を超えて営業し、酒類を提供している飲食店及びカラオケ店（テイクアウト専門店、イトインスペースのあるスーパーやコンビニ、キッチンカー等は対象外）

### ◆ 交付額

1日2万円×11日間＝22万円（1店舗あたり）

- ※ 時短営業の開始日が遅れた場合、要請に応じた日数に応じて交付  
ただし、時短営業開始後は、最終日17日まで連続して時短営業することが必須
- ※ 複数の店舗を営業している場合、店舗数に応じて交付  
例：3店舗が期間中全日時短営業した場合、22万円×3店舗＝66万円

### ◆ 予算額

- ・ 対象店舗約13,600店舗×22万円＝約30億円

### ◆ 申請方法等

- ・ 申請方法・申請開始時期等については、委託事業者を選定後、確定予定
- ・ 確定後、県HPにて公表

## 協力金第4弾について（案）

### ◆ 対象事業所

次の要件を満たす店舗であって時短営業を実施した企業・個人事業主

- ・ 横浜市、川崎市に所在する店舗
- ・ 時短営業要請以前から要請時間を超えて営業し、酒類を提供している飲食店及びカラオケ店（テイクアウト専門店、イトインスペースのあるスーパーやコンビニ、キッチンカー等は対象外）

### ◆ 交付額

1日4万円×25日間＝100万円

- ※ 時短営業の開始日が12月18日より遅れた場合、要請に応じた日数に応じて交付  
ただし、時短営業開始後は、最終日まで連続して時短営業することが必須
- ※ 複数の店舗を営業している場合、店舗数に応じて交付

### ◆ 事業規模

- ・ 対象店舗約13,600店舗×申請割合0.7×100万円＝95億円

### ◆ その他

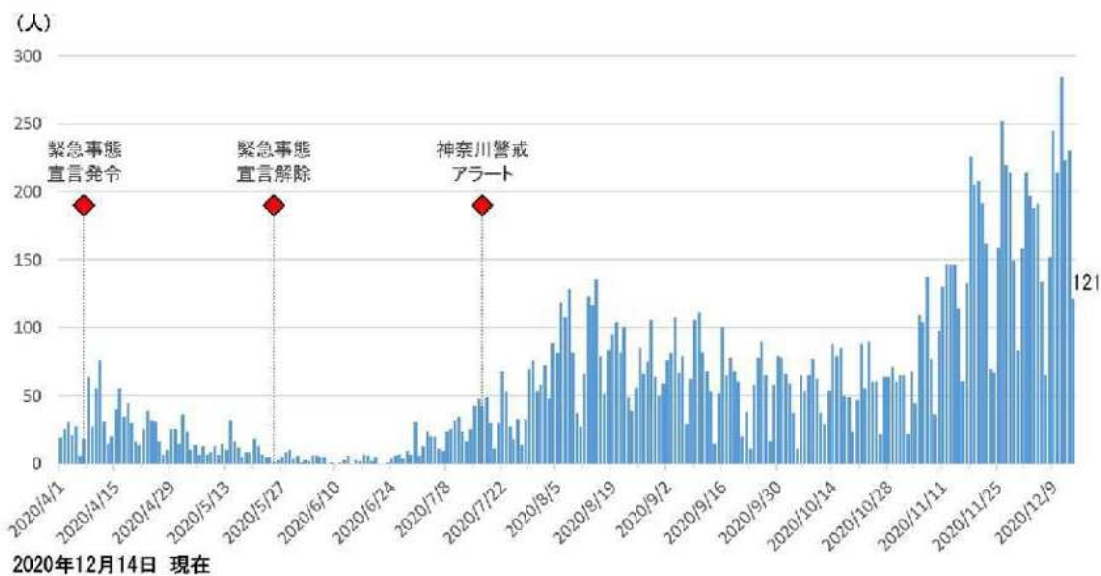
- ・ 時短要請期間終了後（1/12以降～）、受付開始 ※委託事業者と要調整
- ※ 第3弾分は先行して受付開始（12/18～紙申請、12/28～電子申請受付開始）



# 感染モニタリング指標と現在の状況について 〈12月14日までのデータを反映〉

令和2年12月15日  
健康医療局医療危機対策本部室

## 新規感染者の推移（実数・日別）



# モニタリング指標と本県の状況について

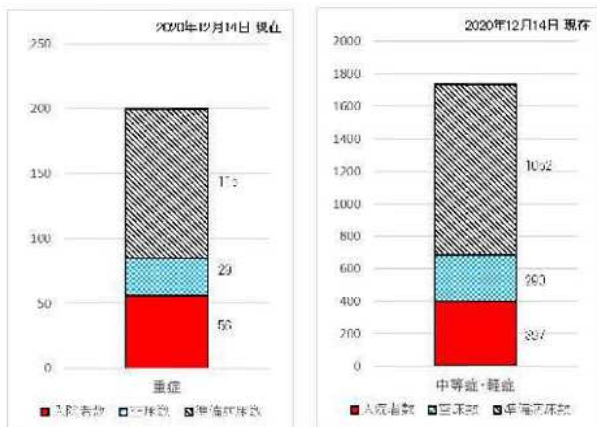
	医療提供体制の負荷		③検査者数 ④PCR 陽性率	⑤新規報告数	感染状況		クマムラー発生状況 ⑥クマムラー発生状況
	①病床全体の ひびき割合	②重症者 用病床			⑦直近一週間と 先週一週間の 比較	⑧感染経路 不明率	
本県の 状況 (12/14)	23.36% 456床	28.00% 56床	人口10万人当たり 17.06人 全検査者数 1777人	人口10万人当たり 13.98人 新規報告数 1471人	速し (12/3 ~ 12/7 147人) (12/1 ~ 12/7 1147人)	51.60% 12/2	(医療機関) 10施設 計28人 (福祉介護) 27施設 計76人 (学校大学) 6施設 計34人 (介護児童) 4施設 計38人 (その他) 5施設 計70人 12/14
ステージⅢ の目標	・最大確保病床 の占有率 20% 0%	・最大確保 病床の占有 率 20% 0%	人口10万人当たり全検査 者数(※) 15人以上 ※入院者・自宅・宿泊療 養者の合計	人口10万人当たり1 5人/週	直近一週間の先週一週間より も多い	50%	—
本県におけ る基準	388床 1000床(※)× 0.2 ※総似程度主要な 感染症患者数	40床 200床×0.2	人口10万人当たり全検査 者数(※) 19.82人 (週平均197.5人/日) ※入院者・自宅・宿泊療 養者の合計	人口10万人当たり 13.60人 (週平均137.5人/日) ※入院者・自宅・宿泊療 養者の合計	直近一週間の先週一週間より も多い	50%	—
ステージⅡ の目標	・最大確保病床 の占有率 60% 0%	・最大確保 病床の占有 率 50% 0%	人口10万人当たり全検査 者数(※) 25人以上 ※入院者・自宅・宿泊療 養者の合計	人口10万人当たり2 5人/週	直近一週間の先週一週間より も多い	50%	—
本県におけ る基準	970床 1000床(※)× 0.5 ※総似程度主要な 感染症患者数	100床 200床×0.5	人口10万人当たり全検査 者数(※) 23.04人 (週平均239.1人/日) ※入院者・自宅・宿泊療 養者の合計	人口10万人当たり 23.04人 (週平均239.1人/日) ※入院者・自宅・宿泊療 養者の合計	直近一週間の先週一週間より も多い	50%	—

参考：病床利用率(12/14現在)  
病床全体：53.38%  
うち重症：65.38%

3

## 病床利用率 (モニタリング指標①)

### ■ 病床利用率



※入院者数 + 空床数 = 即応病床数  
準備病床は、最終的な確保病床数 (1939床 = 重症200床 + 中等症(軽症を含む) 1739床) から即応病床数を引いた数

### ■ 病床利用率の推移



※県のモニタリング指標におけるステージⅢ移行の基準値として、病床全体及び重症用病床の各最大確保病床の占有率が20%以上であることを設定している。  
※病床利用率は、最終的な確保病床に対する現在の入院者数で計算。休日における病床利用率は、直前の平日の数値を用いて計算

4

## 人口10万人当たりの療養者数の推移（モニタリング指標②）

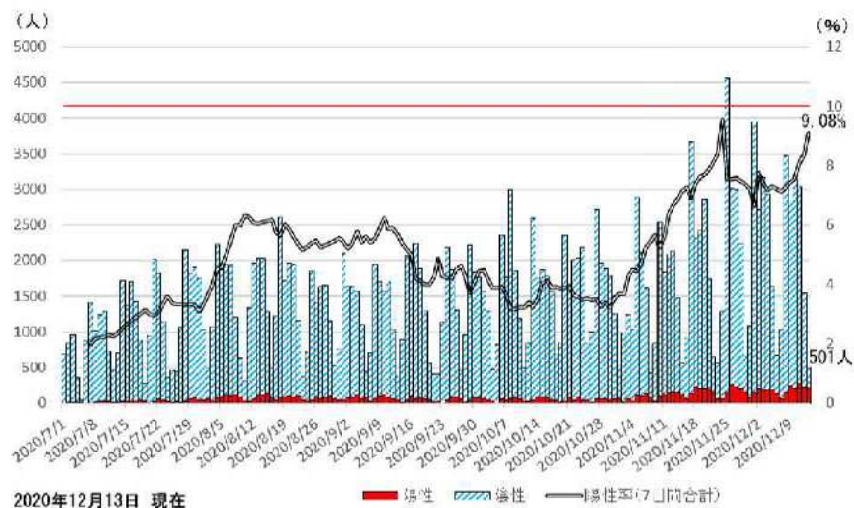


2020年12月14日 現在

※県のモニタリング指標におけるステージⅢ移行の基準値として、15人（／週）以上であることを設定している。  
 ※各日における入院者（疑似症は含まない。）+自宅・宿泊療養者の合計数を人口10万人当りに換算

5

## 検査人数と陽性率の推移（モニタリング指標③）



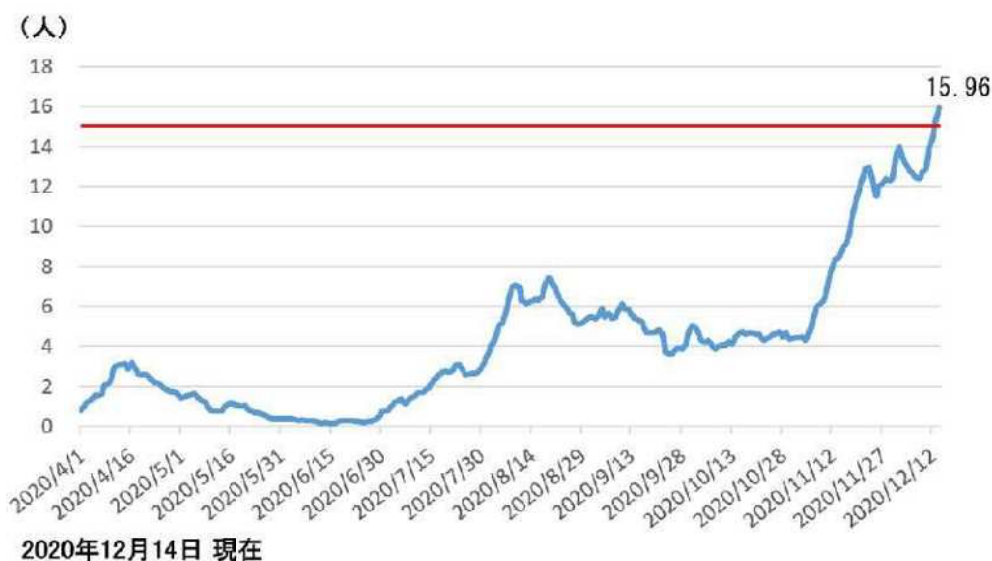
2020年12月13日 現在

■ 陽性 ■ 陰性 — 陽性率(7日間合計)

※県のモニタリング指標におけるステージⅢ移行の基準値として、10%以上であることを設定している。  
 ※検査人数には、地方衛生研究所、民間検査機関、医療機関の実施数の合計。陽性患者数+陰性者数=検査人数。  
 陽性率は、過去1週間の平均。医療機関等からの報告が後日になることにより、さかのぼって件数が修正される場合があります。

6

## 新規感染者の推移(人口10万人当たり・週合計)(モニタリング指標④)



※各日における週合計の感染者数を人口10万人当りに換算

※県のモニタリング指標におけるステージⅢ移行の基準値として、15人（／週）以上であることを設定している。

7

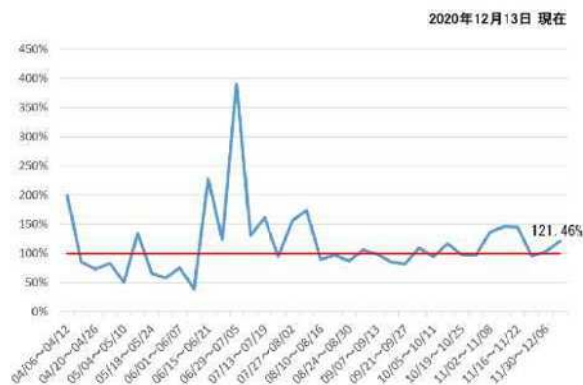
## 新規感染者の推移（増加率）（モニタリング指標⑤）

### ■直近2週間における増加率



※その日までの直近の7日間の新規感染者数  
／その日の8日前の日までの7日間の新規感染者数  
(例) 8月8日～14日／8月1日～7日

### ■4月以降の各週増加率



※各週の新規感染者数の合計／前週の新規感染者数の合計

※県のモニタリング指標におけるステージⅢ移行の基準値として、「直近一週間が先週一週間よりも多い」ことを設定している。

8



## 感染経路不明率（モニタリング指標⑥）



※各日における週平均の推移。クラスターによる新規発生者を含む。  
 ※県のモニタリング指標におけるステージⅢ移行の基準値として、50%以上であることを設定している。

9

## クラスター未終結施設の状況（モニタリング指標⑦）

2020年12月14日 現在

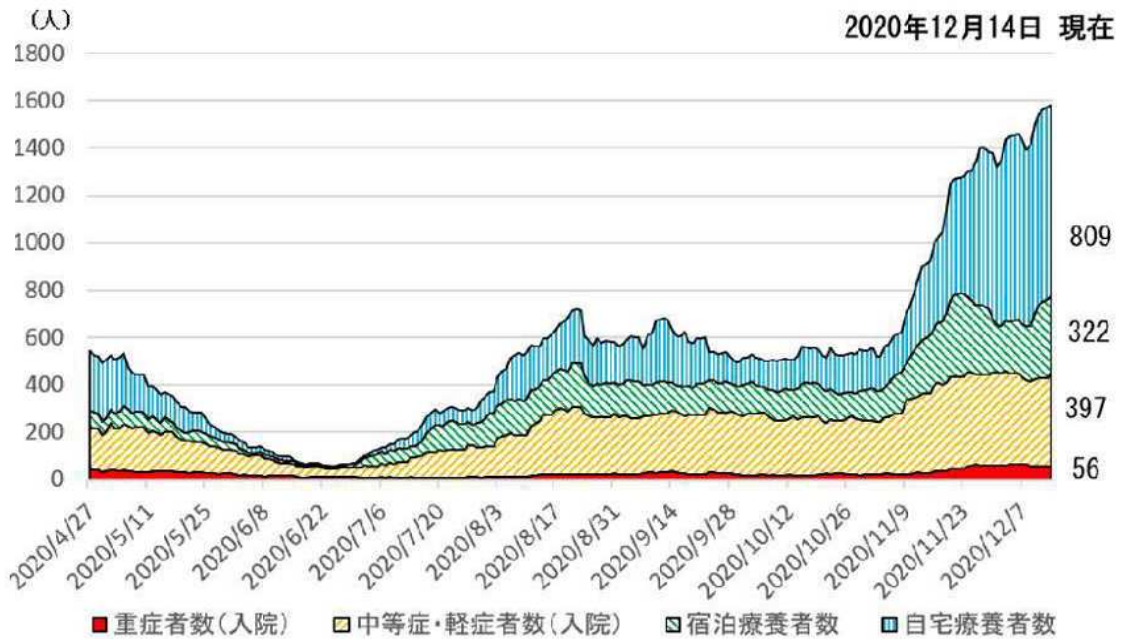
施設分類	施設数	累計感染者数
医療機関	10	264
福祉・介護	27	376
学校・大学	6	84
幼保・児童	4	33
その他	9	70
	56	827

※クラスター：同一施設内において、接触歴等が明らかな5人程度の発生が確認された状況（未終結の施設数及び陽性患者数を計上）

※未終結：最後の患者が発生してから28日を経過していない場合  
 （終結：最後の患者が発生してから28日以内に新たな患者が発生していない場合）

10

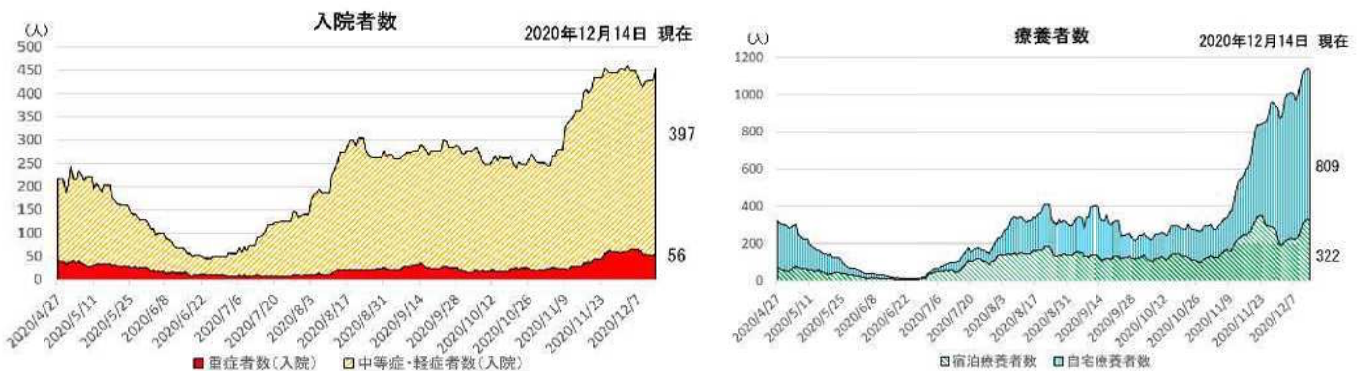
# 療養者数の推移



※入院患者数には疑似症患者数は含まない。

1.1

# 入院者数、療養者数の推移



※入院患者数には疑似症患者数は含まない。

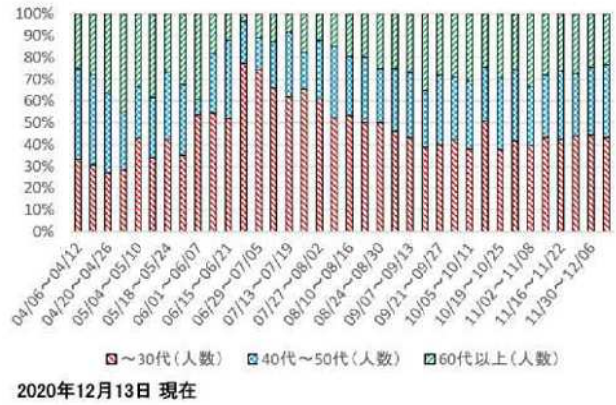
12

# 年代別感染者の推移（週別）

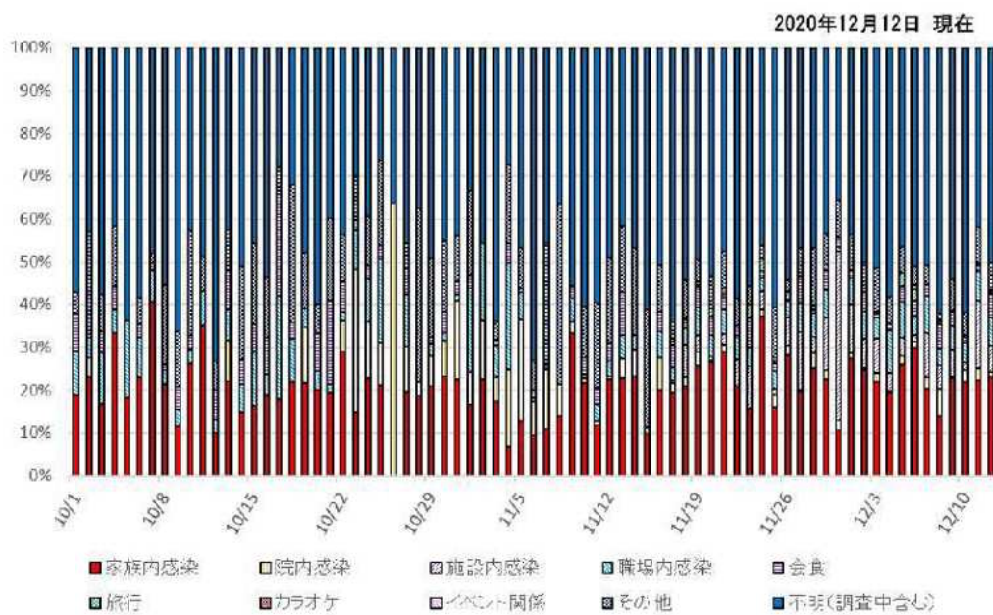
■実数ベース



■割合ベース



# 感染経路別



# 感染者カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土	
10月	18	19	20	21	22	23	24	週合計
	49人	23人	47人	88人	55人	90人	60人	412人
	25	26	27	28	29	30	31	週合計
	60人	22人	64人	64人	71人	60人	65人	406人
11月	11/1	2	3	4	5	6	7	週合計
	65人	22人	68人	44人	109人	104人	137人	549人
	8	9	10	11	12	13	14	週合計
	77人	36人	98人	130人	147人	146人	147人	781人
	15	16	17	18	19	20	21	週合計
	114人	61人	133人	226人	205人	208人	192人	1139人
	22	23	24	25	26	27	28	週合計
	162人	70人	67人	159人	252人	219人	214人	1143人
	29	30	12/1	2	3	4	5	週合計
	149人	83人	158人	214人	197人	188人	191人	1180人
12月	6	7	8	9	10	11	12	週合計
	134人	65人	152人	245人	214人	285人	223人	1318人
	13	14	15	16	17	18	19	
	231人	121人						

感染急増に伴う県の対応

	11/14～	11/27～	12/3～	12/15～
医療体制整備	医療機関への病床の拡大要請			
	積極的疫学調査の重点化			
	入院基準の見直し			
事業者への要請	テレワーク・時差出勤			
	アクリル板、加湿器等の無償貸与			
	GoTo Eat かながわの新規クーポン販売の一時停止			
	かながわ県民割の新規販売の一時停止			既存販売分の停止 (12/28～1/11)
	GoTo イベントの新規販売の一時停止			
			◆22時までの時短要請 (横浜・川崎)	◆22時までの時短要請の継続(横浜・川崎) ◆R3.1.11まで
県民への要請	感染防止対策取組書の掲示がない店に行かない			
	M・A・S・Kの徹底 マスク会食の実践			
	酒を伴う懇親会、大人数・長時間の会食を控える			
	マスク会食の普及促進			
			◆外出は控えめに。高齢者・基礎疾患ある方は特に用心	◆人との接触機会を減らすため、外出は可能な限り自粛 ◆20～50代の方は酒類を提供する店や夜の繁華街に行かない
年末年始に向けて			◆大人数の忘年会・新年会を控える ◆初詣は分散参拝 ◆箱根駅伝はテレビ等で応援 ◆帰省は慎重に時期の分散や電話・ビデオ通話の利用も検討	

## 事業者への要請(特措法24条9項)

- 要請対象  
横浜市及び川崎市における、酒類を提供する飲食店・カラオケ店
- 要請期間  
令和2年12月7日(月)～17日(木)
- 要請内容  
5時～22時までの時短営業
- 協力金  
・支給内容: 1店舗当たり1日2万円(最大22万円)  
※ 感染防止対策取組書を掲示していない店舗には登録を促す。

## 県民への要請(特措法24条9項)

- 要請対象  
全ての県民
- 要請期間  
令和2年12月3日(木)～17日(木)
- 要請内容
  - ◆ これまでのテレワーク・時差出勤、M・A・S・K、「マスク会食」の徹底
  - ◆ 外出は控えめに。高齢者や基礎疾患のある方は特にご用心

## 営業時間短縮要請の対象地域の選定理由

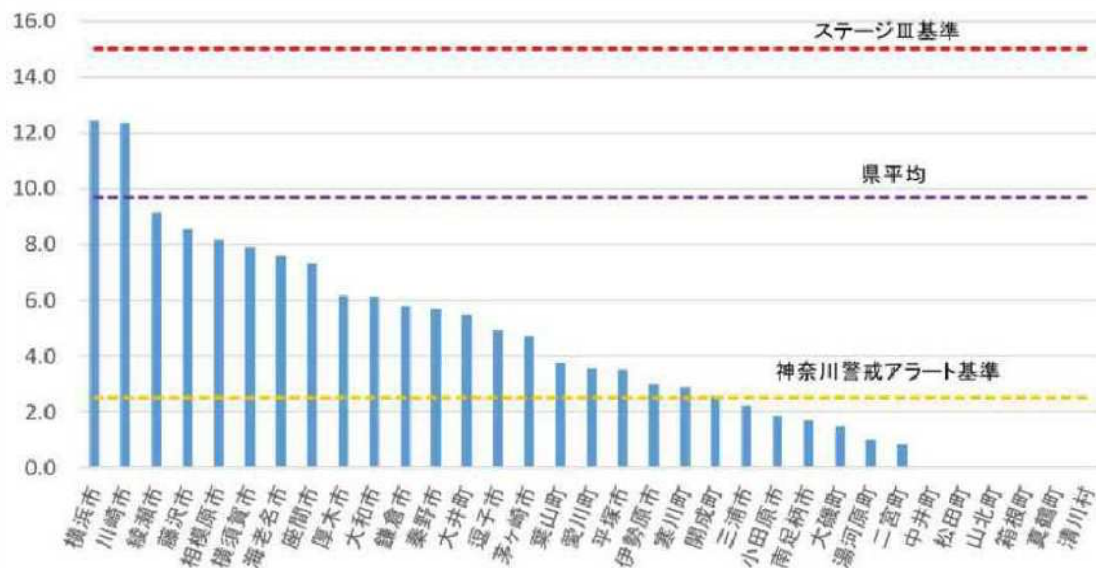
国の考え方（第44回新型コロナウイルス感染症対策本部会議（令和2年10月30日））  
 「メリハリの効いた特措法等による予防的措置（**営業時間短縮等**）」  
 を、**エリア・業種**を「**限定**」して効果的に実施

- 市町村別新規**感染者数**（11月1日～30日）  
 → 横浜市及び川崎市が相対的に多い
- **飲食店**の数、1日平均の**駅別乗車人数**  
 → 横浜市及び川崎市が圧倒的に多い
- 東京都と近接し、生活圏が一体で、人の往来が多い

**横浜市及び川崎市**を対象

Kanagawa Prefectural Government

## 市町村別新規感染者数（11/1-30）



※保健所設置市分は、発生地ベース  
 ※県域分は、居住地ベース

Kanagawa Prefectural Government

## 飲食店数(平成28年経済センサス・活動調査)

市町村	店舗数	割合
神奈川県	33,057	100%
横浜市	12,575	38%
川崎市	5,008	15%
相模原市	2,302	7%
横須賀市	1,827	5%
平塚市	1,086	3%
⋮	⋮	⋮

Kanagawa Prefectural Government

## 平成30年度における1日平均の線区別・駅別乗車人数

(JR東日本 東海道本線)

駅名	乗客数	所在市町村名
横浜駅	423,651	横浜市
川崎駅	214,601	川崎市
武蔵小杉駅	130,752	川崎市
戸塚駅	112,606	横浜市
藤沢駅	109,617	藤沢市
大船駅	99,944	鎌倉市
鶴見駅	81,056	横浜市
平塚駅	61,807	平塚市
辻堂駅	59,425	藤沢市
東戸塚駅	59,329	横浜市

(京浜急行電鉄本線)

駅名	乗客数	所在市町村名
横浜駅	163,334	横浜市
上大岡駅	72,289	横浜市
京急川崎駅	65,801	川崎市
金沢文庫駅	35,304	横浜市
横須賀中央駅	33,648	横須賀市
金沢八景駅	29,615	横浜市
追浜駅	21,261	横須賀市
杉田駅	17,263	横浜市
京急鶴見駅	16,608	横浜市
能見台駅	15,237	横浜市

※ 横須賀線、南武線及び京浜東北線の駅を含む。

(令和元年度版 神奈川県交通関係資料集)

Kanagawa Prefectural Government

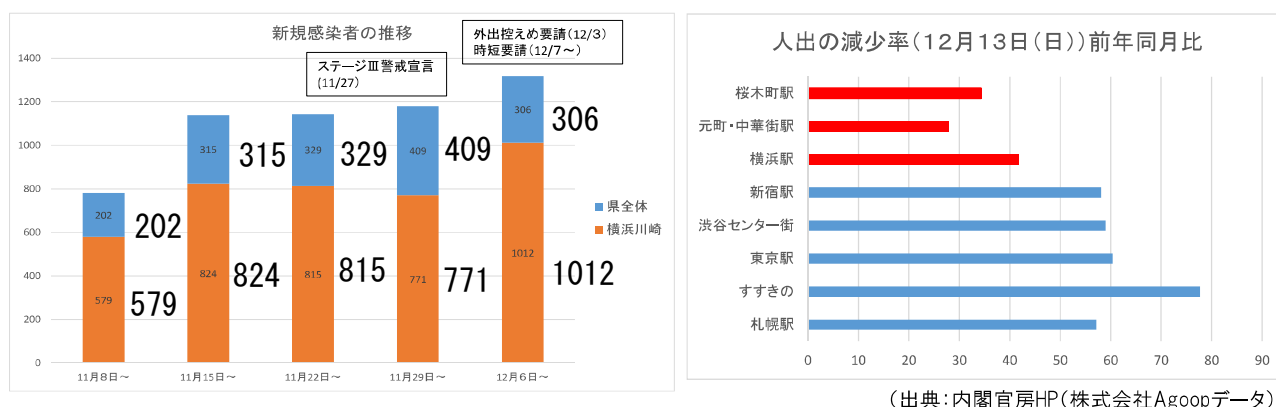


# 感染急増に伴う県の対応

## 新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部

### ステージⅢ警戒宣言後の状況

- 感染急増に歯止めをかけるまでには至っていない
  - ・ 新規感染者は、時短要請等の後も減少に転じていない(横浜市、川崎市も増加傾向)
  - ・ 県内の人出は減少しているが、時短要請等を行っている他地域と比べ減少率は低い



- 政府の分科会の提言、政府の対策本部の方針を踏まえ、事業者や県民への要請を継続・強化

## 感染急増に伴う県の対応 時短要請

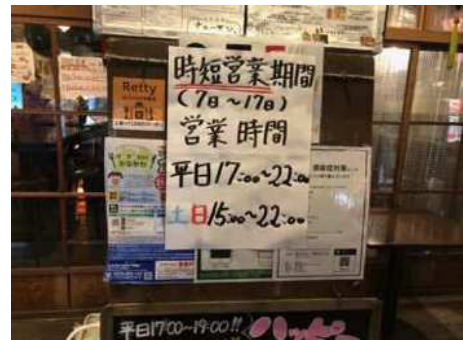
横浜・川崎市内の新規感染者の総数及び県内における割合が、依然として多い状況を踏まえ、**現在の要請を1月11日まで延長**

(要請内容)

- 横浜市・川崎市内の酒類を提供する飲食店・カラオケ店に対して、5時～22時までの時短営業

(協力金)

- 協力金については改めて措置  
(12月18日～1月11日は、1日当たり4万円)



## 感染急増に伴う県の対応 外出自粛

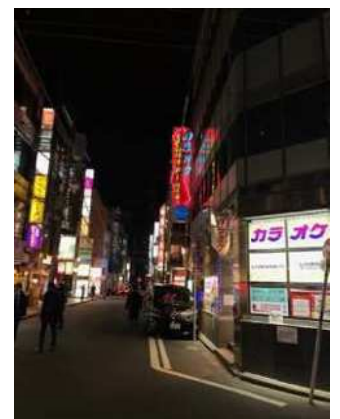
[現在の要請]

「外出を控えめに」すること。高齢者や基礎疾患のある方は特に用心



人出の減少が緩やかであること、社会活動が活発な20代から50代の方は、感染しても無症状の場合に、意図しない他人への感染や、家庭内感染を広める恐れがあること、等を踏まえ、次のとおり**要請を強化**

- 「人との接触機会を減らすため、外出は可能な限り自粛するよう」要請する
- 20代から50代の方は、「酒類を提供するお店や、夜の繁華街には行かないよう」強く要請する



# 感染急増に伴う県の対応 「かながわ県民割」の一時停止

国の施策であるGoToトラベル事業の全国一斉一時停止に合わせて、県の施策である「かながわ県民割」も一時停止

- 「かながわ県民割」については、11月30日(月)から、新規販売を一時停止している。
- 既存の予約分についても、12月28日(月)から1月11日(月)までの間、適用を一時停止する。
- キャンセル料については、旅行者に負担がかからないようにする。



# 感染急増に伴う県の対応 年末年始

移動や人との接触機会が増える年末年始に向け、次を呼びかけ

- 大人数が一か所に集まる忘年会・新年会は控える。行うならオンライン飲み会で。どうしても店で行う場合は、感染防止対策取組書のある店で「マスク会食」
- 初詣は三が日にこだわらない分散参拝
- 箱根駅伝は、テレビやインターネットで熱く応援
- 高齢者との接触につながる帰省は慎重に 時期の分散や電話・ビデオ通話の利用も検討

